

(別添様式 1)

平成 30 年度 建設産業魅力発信（担い手確保・育成）取組実績

機関・団体等の名称

鳥取県県土整備部県土総務課

事業等の名称	(将来の建設産業担い手育成支援事業) とっとり建設業の魅力発信講座
1. 実施時期	平成 30 年 5 月 26 日～11 月 10 日
2. 実施場所	倉吉市内の小学校 3 校、中学校 1 校
3. 対象者（参加見込又は参加者数）	・小学校 5 年生 122 名 ・中学校 3 年生 114 名
4. 共催・単独等の開催状況	単独
5. 事業等の内容	建設業の仕事内容、職場環境及び身近な土木施設の歴史等に係る出前説明やコンクリート製品の製作体験、ドローンの実演飛行などを通じて建設業の魅力を伝え、将来就きたい職業の一つとして認識してもらうための取組。
6. 期待される効果（実施結果：効果）	アンケートで、「工夫して物が完成したときの楽しさを感じた」「ちょうど社会科で学んでいた治水の話題につながる講座でさらに興味が高まった」等の感想が寄せられ、建設業の魅力につながる「ものづくりの楽しさ」を感じ取ってもらえる等の意識の芽生えが見られる。
7. 運営上の課題と課題解決に向けての検討・提案	○事業の県内全域（東部、西部）への拡大 ○長いスパンで事業効果を測る部分もあり、継続的な取組とすること
8. その他	

注 1：提出資料は電子データとしてください。

注 2：パンフレット等製本資料がある場合は、必要部数を参加者集計の後お知らせしますので、各機関で部数を揃え、期限までに事務局へ提出してください。

(別添様式 1)

平成 30 年度 建設産業魅力発信（担い手確保・育成）取組実績

機関・団体等の名称

鳥取県県土整備部県土総務課

事業等の名称	(将来の建設産業担い手育成支援事業) 建設業の魅力発信事業費補助
1. 実施時期 平成 30 年 5 月 22 日～11 月 23 日	
2. 実施場所 県内一円	
3. 対象者（参加見込又は参加者数） 県民（建設企業には限定していない）	
4. 共催・単独等の開催状況 単独	
5. 事業等の内容 建設産業の魅力発信・人材確保を目的に行う事業について、その経費の 1/2 （上限 750 千円/件）を補助する。 〔補助実績〕 ・（一社）鳥取県測量設計業協会 ⇒ 「測量の日」垂幕設置、郷土づくり シンポジウム、バイパス開通イベント ・（一社）鳥取県中部建設業協会 ⇒ アスファルト舗装の施工体験学習 ・（公社）鳥取県建設技術センター ⇒ 建設技術センターまつり ・鳥取県電気工事業工業組合 ⇒ 組合技能競技大会 ・鳥取県西部建設業協会青年部会 ⇒ バイパス開通イベント ・鳥取県中部土木施工管理技士会 ⇒ 高校生現場見学会	
6. 期待される効果（実施結果：効果） 建設業の魅力 P R、就業意欲促進、イメージアップ等	
7. 運営上の課題と課題解決に向けての検討・提案 建設業の魅力が十分に浸透していない現状にあり、継続的な取組が必要。	
8. その他	

注 1：提出資料は電子データとしてください。

注 2：パンフレット等製本資料がある場合は、必要部数を参加者集計の後お知らせしますので、各機関で部数を揃え、期限までに事務局へ提出してください。

(別添様式1)

平成30年度 建設産業魅力発信（担い手確保・育成）取組実績

機関・団体等の名称

鳥取県県土整備部県土総務課

事業等の名称	(将来の建設産業担い手育成支援事業) 土木カフェ&土木ツアー
1. 実施時期 平成30年7月28日9:00～13:30 2. 実施場所 〔土木カフェ〕イオンモール鳥取北 〔土木ツアー〕鳥取西道路・トンネル工事現場見学 3. 対象者（参加見込又は参加者数） 〔土木カフェ〕約100名 〔土木ツアー〕約60名 4. 共催・単独等の開催状況 共催：（公社）土木学会中国支部 後援：鳥取県教育委員会等 5. 事業等の内容 〔土木カフェ〕土木の話題に触れながら、自由で気軽に交流できるカフェを開催。 話題提供者：佐藤健太郎氏（サイエンスライター） 提供話題：「ふしぎな国道」 〔土木ツアー〕土木施設を巡るバスツアー。一般の方に土木施設に直接触れていただき、その技術等を分かりやすく解説することで、土木の魅力を伝える。 6. 期待される効果（実施結果：効果） 見込んでいた来場者数を上回り、これまで工事等に関わりの無かった方々から「生活の様々な場面で土木の力に支えられていることに気づいた」旨の感想が寄せられる等、普段土木に関わりの少ない層への関心を喚起する契機となっている。 7. 運営上の課題と課題解決に向けての検討・提案 ○長いスパンで事業効果を測る部分もあり、継続的な取組とすること ○ツアーへの参加希望者が多く、委託先の受入体制等に係る調整が必要。 8. その他	

注1：提出資料は電子データとしてください。

注2：パンフレット等製本資料がある場合は、必要部数を参加者集計の後お知らせしますので、各機関で部数を揃え、期限までに事務局へ提出してください。

(別添様式1)

平成30年度 建設産業魅力発信（担い手確保・育成）取組実績

機関・団体等の名称

鳥取県県土整備部県土総務課

事業等の名称	(将来の建設産業担い手育成支援事業) 高校生インターンシップ研修受入企業支援
1. 実施時期 通年（秋口に各高校において3～5日間実施） 2. 実施場所 インターンシップ研修を実施する各企業（工事現場等での研修） 3. 対象者（参加見込又は参加者数） 県内土木系学科の高校生 43名 ※ 昨年度48名 4. 共催・単独等の開催状況 ○実施（インターンシップ研修受入） 県内の土木建設、コンサルタント企業 ○経費支援 県単独 5. 事業等の内容 ○高校生のインターンシップ研修（体験学習）を受け入れた土木建設企業等に対して、受入に伴う経費を支援する。支援額：9,000円/日 6. 期待される効果（実施結果：効果） 県内土木建設、コンサルタント企業への就業意欲向上や、入職後の雇用のミスマッチ防止が期待される。 7. 運営上の課題と課題解決に向けての検討・提案 ○建設業の魅力が十分に浸透していない現状にあり、継続的な取組が必要。 ○専門学校生、大学生等の受入企業に係る支援（拡大）の検討 8. その他	

注1：提出資料は電子データとしてください。

注2：パンフレット等製本資料がある場合は、必要部数を参加者集計の後お知らせしますので、各機関で部数を揃え、期限までに事務局へ提出してください。

(別添様式 1)

平成 30 年度 建設産業魅力発信（担い手確保・育成）取組実績

機関・団体等の名称

鳥取県県土整備部県土総務課

事業等の名称	(将来の建設産業担い手育成支援事業) 鳥取県建設工事新規入職者トレーナー事業
1. 実施時期	通年
2. 実施場所	新規入職者を受け入れた各企業の工事現場等
3. 対象者（参加見込又は参加者数）	45歳未満の工事経験が1年未満の者 ※ 今年度実績（H30.12末） 登録企業1社、雇用企業1社
4. 共催・単独等の開催状況	単独
5. 事業等の内容	建設業の施工現場への従事体験を希望する者を受け入れ、育成訓練を行う中で、当該従事者の適性判断の支援を行う企業に対して必要経費の一部を助成する。 〔補助金の概要〕 ○体験希望者の2か月分の賃金相当額（上限160千円） ○トレーナー人件費相当額（30千円／月※4か月以内）
6. 期待される効果（実施結果：効果）	新規入職者を希望しながら、ミスマッチによる早期離職等のリスクにより雇用に踏み込めない企業を後押しするとともに、訓練を通じて定職率の向上が期待できる。
7. 運営上の課題と課題解決に向けての検討・提案	受入企業に拡がりがないため、改めて制度の周知を図る必要がある。
8. その他	

注1：提出資料は電子データとしてください。

注2：パンフレット等製本資料がある場合は、必要部数を参加者集計の後お知らせしますので、各機関で部数を揃え、期限までに事務局へ提出してください。

